

マネジメントコクピット

概要



はじめに

- ▶ 例えば、地質環境調査の計画を立案したり、進行中の調査を管理するマネージャーは、意思決定を行うにあたって、進行中の調査作業の進捗状況や、最新のSDMの内容、および関連する弱点や脅威を迅速に把握する必要があります。
- ▶ マネジメントコクピットは、こうしたマネージャーのタスクを支援するためのシステムです。





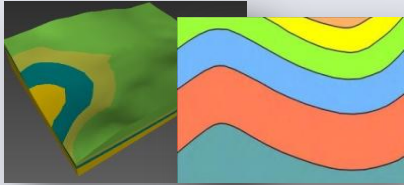
マネジメントコクピットとは

- ▶ マネジメントコクピット(地質環境調査用)は、マネジメント層による地質環境調査計画の方針決定等の重要な意思決定を支援するためのツールです。
- ▶ 地質環境調査計画を立案するためには、調査結果の反映先である性能評価や処分場設計等におけるニーズに基づき調査ターゲットを設定することが必要です。また、そのためには、関連する当該地質環境の特性や条件についての理解を地質環境モデル(SDM: Site Descriptive Model)として表現し、これを適切に用いることが必要となります。
- ▶ 調査ターゲットの設定は、他のKMSツールから討論モデルや事例ベース等を参照して行います。
- ▶ マネジメントコクピットは、これらの一連のタスクを支援するためのツールです。

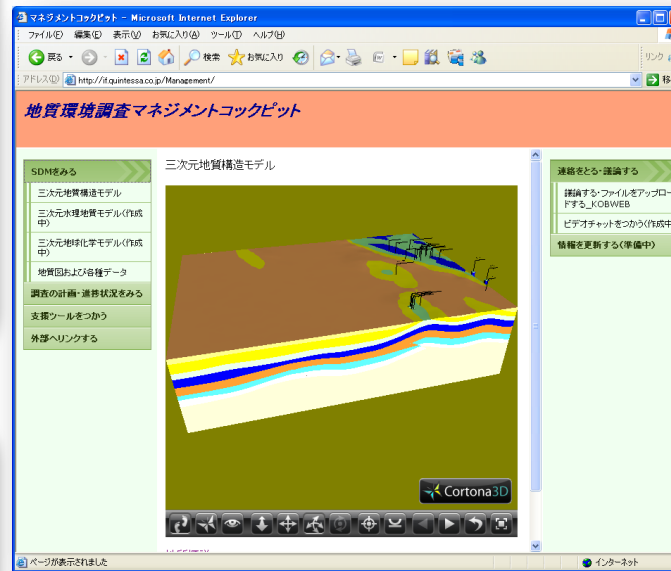


マネジメントコクピットを使って 何ができるか

SDMを見る



マネージャーが調査計画を立案するにあたって必要な、最新のSDMに関する情報を閲覧する機能



調査計画・進捗状況を見る



マネージャーが調査計画を立案するにあたって必要な、現状の調査計画や調査の進捗状況を表示するための機能

支援ツールを使う



マネージャーが調査計画を立案するにあたり、さまざまなツールを使って、支援を受けることが可能

- エキスパートシステム開発インターフェイス
- Scarab
- 事例ベース

連絡をとる 議論する



担当者・マネージャ同士の議論や、ファイルのアップロード機能をつかったドキュメントのやり取り等を行うことが可能

- KobWebの掲示板機能



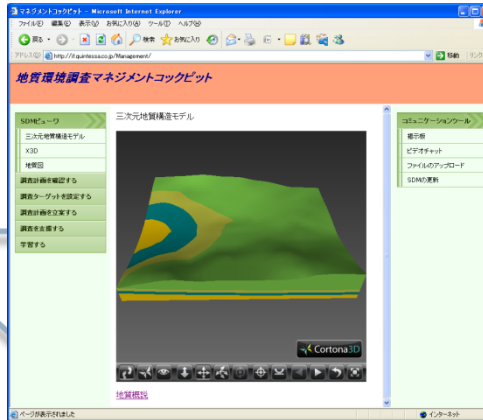
マネジメントコクピットを誰がどう使うか



マネージャー

マネージャーのタスク

- 調査ターゲットの設定
- 調査手法の選定
- 調査計画の策定
- 品質基準の設定



マネジメントコクピット



担当者(地質)



担当者
(地球化学)

データアップロード

指示

情報の共有

タスクの支援

指示

情報の共有

指示

情報の共有

データのアップロード

各担当者のタスク

- 調査の実施
- 調査結果のとりまとめ
- モデルの構築・更新
- 品質評価の実施



将来追加する主な機能

情報の更新・履歴管理機能

担当者が専用のインターフェイスを使ってSDMや工程、作業の進捗に関する情報を更新するための機能です。

また更新された情報についてはその履歴が管理されます。

品質管理機能

マネジメントコックピット上にあるさまざまな情報の品質を管理する機能です。この機能は、データの取得、データの内挿・補完、モデル化に起因するさまざまな誤差や不確実性を、ゲージや代替モデルの存在として表示します。



マネジメントコックピットの画面構成

- ① システムメニュー
各機能呼び出します。
- ② 操作画面
上記機能により指定された機能の操作画面を表示します。





マネジメントコクピットで利用できる機能

- ▶ 現在はセキュリティ上の理由により、利用できる機能を閲覧のみに制限させていただいております。